

丁寧体で用いられる「てしまう」縮約形「ちゃう」の配慮機能

大和啓子（群馬大学）

要 旨

「ちゃう」は補助動詞「てしまう」の縮約形であり、くだけた表現とされているが、話し言葉やブログなどの書き言葉で「食べちゃいます」のように丁寧体文末とともに用いられることも多い。本稿ではそうした「ちゃう」の語用論的機能を考察し、例えば、申し出という文脈においては、そのアスペクト性と肯定的評価・感情から「ちゃう」が他者への配慮として働き得ることを説明した。

キーワード: てしまう、ちゃう、肯定的評価・感情、丁寧体、ポライトネス、配慮

1. 本稿の分析対象と目的

本稿では(1)～(5)のような「てしまう」の縮約形である「ちゃう」の使用について分析、考察する。用例は断りのない場合、web ページからの採取である。出典は稿末に記載する。

- (1) a. 運んじゃいますね⁽¹⁾
b. 運びますね
- (2) a. 新刊本の舞台裏をちょこっとお見せしちやいます
b. 新刊本の舞台裏をちょこっとお見せします
- (3) a. ふるさと納税で、子ども用品をもらっちやいませんか？
b. ふるさと納税で、子ども用品をもらいませんか？
- (4) a. リスナーの皆さんからおすすめの映画を教えてもらっちやいました。
b. リスナーの皆さんからおすすめの映画を教えてもらいました。
- (5) a. 思いがけず入院・手術などという人生初体験しちやいました～
b. 思いがけず入院・手術などという人生初体験しました～

(1a)～(5a)は、下線部「ちゃう」を伴わない(1b)～(5b)でも同様の文脈で、同様の発話行為として用いることができるように思われる。そこで、「ちゃう」を付すことで何が表されるのか、またなぜ丁寧体の中で「ちゃう」という形式が選択されるのか、について考察する。

本稿ではまず先行研究の「てしまう」およびその縮約形「ちゃう」の用法を確認する。そのうえで、上記の(1)～(5)のについて、語の意味とそれぞれの文脈との関係から「てしまう」「ちゃう」の機能について考察することを目的とする。

2. 「てしまう」の意味用法

2.1. 基本的用法

『教師と学習者のための日本語文型辞典』(グループジャマシイ 1988)では、「てしまう」を、〈完了〉用法をもつものと〈感慨〉の用法を持つものとして記述している。(6) (7) は

完了の項目に (8) (9) は感慨の例として挙げられているものの一部である。

- (6) この宿題をしてしまったら、遊びにいける (完了の例)
(7) 雨の中を歩いて、かぜをひいてしまった。 (完了の例)
(8) 酔っぱらってばかなことを言ってしまったと後悔している。 (感慨の例)
(9) 彼は友達に嫌われてしまった。 (感慨の例)

(6) ~ (9) (グループジャマシイ 1988)

〈完了〉については、「動作の過程の完了を表し、継続する動作を表す動詞の場合には「R ~おわる」に近い意味に、また、動詞の意味によっては、「ある状態に至った」という意味を表す」としている。一方、〈感慨〉については、「残念、後悔など、文脈によりいろいろな感慨をこめて使われる。「とりかえしがつかないことがおこった」というニュアンスが加わることもある」と説明している。

このように、従来「てしまう」の意味用法については、アスペクトと話者の評価・感情の2側面から論じられてきた。(吉川 1971、寺村 1984、藤井 1992、鈴木 1998、梁井 2009、一色 2011 など。) その中心的意味をアスペクトとするか否かといったところで立場が分かれています。概ね、終わる、片づけると言った意味の本動詞「しまう(終う・仕舞う)」の意味を受け継いでアスペクト的な面を持ちながら、話者の何らかの心的態度(評価)を表現し得る形式であるという点は認められていると言えるだろう。

梁井(2009)は、文献資料の通時的な研究から、広義の〈完了〉から、マイナスの感情・評価とその意味機能が拡張されてきたことを主張している。話者の意志が及ばない事態に、マイナスの感情・評価が生じる傾向にあるとしている。

2.2. 肯定的評価・感情の用法への広がり

このように否定的評価・感情を主に担ってきた「てしまう」だが、現代日本語においては、肯定的評価・感情の用法も広く用いられている。

- (10) あまりにかわいくて、食べてしまいたい (作例)
(11) 嫌なことがあったら我慢しないで言ってしましましょう。 (作例)
(12) 夕食前に、仕事を終わらせてしまいなさい。 (作例)

この(10) ~ (12)の用法は、話者が自身の意に沿う事態の完了・実現を好ましいものと評価するものである。何らかの理由でこれまで実現が難しい事態について実現に移し好ましい結果を得ることを表す用法である。

2.3. 話者の意図の及ばない事態

元来、話者の意図の及ばない事態がマイナス感情・評価になりやすいということであったが、現代日本語においては話者の意図の及ばない事態に「てしまう」を後接した時にはマイナスの感情・評価を示す用法にかぎらず、(13) ~ (15)のように広く用いられている。

- (13) 娘の写真を見て、ついにやにやしてしまう。 (作例)
(14) 彼女のあまりの変貌ぶりに、おもわず見返してしまった。 (作例)
(15) 急な訪問にもかかわらず、いろいろとお土産をいただいてしまった。 (作例)

一色(2011)では、「てしまう」の文法化の過程において、評価・感情の意味が希薄化し、

話者の意図の及ばない事態を表すものを<非意図>としている。そして、その非意図化が、(16)～(18)のような間主観的意味に作用していると説明している。

(16)「誰？パソコンの電源、切ったのは。」

「すみません...、私がさっき切ってしまいました」<言い訳> (一色 2011)

(17)「今年は無理だと思っていた司法試験。なんと受かってしまいました。」

<照れ隠し> (一色 2011)

(18)「事故、起こしてしまったの？」

<配慮> (一色 2011)

謝罪時の<言い訳> (16) や話者の望ましい事態を控えめに伝える<照れ隠し> (17)、他者の望ましくない事態に言及する時の<配慮> (18) 等これらが、「てしまう」を用いて意図性を軽減することにより生じる間主観的意味としている。

このように時代を経て「てしまう」は意味機能を拡張してきた。また冒頭で挙げたような例は、比較的新しい用法として「ちゃう」の形で使用が広まっていると考えられる。それらの中には、「てしまう」とは置き換えにくい「ちゃう」独自の用法もあると言われる。3節で「てしまう」と「ちゃう」の違いについて考え、4節でそれぞれの用例が、どのような文脈の中でどのように使われるのか分析する。

3. 縮約形「ちゃう」

一般に「ちゃう」は「てしまう」の縮約形であり、くだけた言い方とされている。

「ちゃう」に関して寺村(1984)が「しめしめ」といったニュアンスの事態の成立を喜ぶような場合にも用いられると言及しているほか、梁井(2009)が、現代日本語における新しい意味機能として、縮約形「ちゃう」で望ましい事態や揶揄が表されることを指摘している。

梁井(2005)では、「てしまう」と「ちゃう」が、発話者が望ましい事態と望ましくない事態のどちらに使用されるかの傾向を調査し、「てしまう」の使用は望ましくない事態に大きく偏るのに対し、「ちゃう」には発話者の事態の望ましさについての使用の偏りは見られないとしている。

小磯(2019)では、複数コーパスに基づく7レジスター⁽²⁾における「てしまう」・「ちゃう」の出現率を調査し、書き言葉では新聞・雑誌・ブログ、話し言葉では学会講演・模擬講演・日常会話の順に縮約形「ちゃう」の使用が多くなるという結果を報告している。ブログで4割弱、日常会話で96%という出現率から、縮約形「ちゃう」は書き言葉においても、話し言葉らしさや砕けた調子で語りかけるスタイルを作るために用いられやすいとしている。

「ちゃう」は基本的に「てしまう」と同様の意味を持つが、運用上の差異があるということ踏まえ、本稿では、冒頭の用例のような丁寧体基調の中で用いられる「ちゃう」の用例について考察していく。また「てしまう」との置換性についても検討する。

4. 「ちゃう」の用例分析

4.1. 申し出における「ちゃう」の機能

(19) 私から先方にお返事しちやっていいですか。

(2) 再掲

(20) 運んじやいますね。

(1) 再掲

(21) 「ここ、掃除しちやいますね」と、サクサク撮影ついでに掃除もしっかりしてくださり、(中略)、感謝しかありませんでした。

(19) は同僚に対し、発話者が、仕事の相手にメールで返信をするという場面、話し手と聞き手のどちらが返事をしてもいいという状況での発話である。(20) は、スーパーのレジで店員が客に対し、好意で会計後のかごを袋詰め台まで運ぶ前にかけての言葉である。(21) は掃除のプロが取材先で撮影の合間に掃除をする際の発言である。いずれも〈申し出〉の発話行為と言えらる。

申し出は話し手の行為によって、聞き手に利益をもたらす表現である。Brown and Levinson (1987) によれば、申し出は、申し出を受ける側が借りを負うことになる行為に行為であり、ネガティブフェイス⁽³⁾を脅かす行為の一つであるとしている。日本文化はこのような「借り」ということについて敏感な文化であることも指摘されている。申し出のフェイス補償行為としては、“I could easily do it for you.”のように「相手に借りを負わせないことを明言する (np10)」というストラテジーもある。

(19) (20) (21) のような話し手自身がこれからする行為について「てしまう」で表した場合、その行為の実行は当然自身の意向に沿うものであり、行為に対する評価の方向は好ましいものとなる。

さらに、「てしまう」及び「ちやう」には、意志動作についたときに動作を早く行う意味の副詞が付加されやすく、ゆっくり行う意味の副詞は、つきにくいという性質があることが指摘されている。

(22) a. {早く/さっさと/いそいで} 食ってしまえ

b. ?{ゆっくり/落ち着いて} 食ってしまえ

(金水 2004)

したがって、意志的動作に「てしまう」をつけると、その動作を「速やかに」行う事が含意されうると言える。

つまり、相手のフェイスに配慮を必要とする申し出という発話行為の中で、「ちやう」を用いることによって、自身の意志的行為（返事をする、かごを運ぶ）が「話者にとって好ましい評価・感情を伴うもので、すぐに済む」ものであることを伝え、相手の負担感を軽減し「借り」を負わせないようにしているのである。

また、小磯 (2019) の報告からもわかるように、話し言葉では「ちやう」を用いるほうが自然だが、得に (19) のような場合は、メールなどの書き言葉で「お返事してしまってもいいですか。」のように「てしまう」の形式をとっても同様のフェイス配慮として働くと考える。

4.2. 情報提供における「ちやう」の機能

(23) ~ (25) は「ご紹介しちやいます」「お見せしちやいます」「登場しちやいます」の後に具体的な内容や商品などの情報提供が続く文脈である。

(23) 皆さん 9 月 27 日は“女性ドライバーの日”って知っていました??本日は女性ドライバーにちなんで女性にオススメのクルマとバイクをご紹介しちやいますね!

(24) 新刊本の舞台裏をちょこっとお見せしちゃいます

(25) 毎週水曜日は新商品の発売日。今月も、他にはないユニークな商品がたくさん登場しちゃいます。

(23) で「紹介しちゃう」とすることで「紹介する」ことが「話者の評価・感情」が添えられるべきもの、特別なもの、価値あるものという推論を聞き手に働かせる。また丁寧体基調のなかでくれた、口語性の強い「ちゃう」を用いることは、聞き手（読み手）を、その価値あるものを共有する仲間として認めることにつながる。(cf. Brown and Levinson (1987)「共通基盤 Common ground を主張せよ」)。(26) も同様に、「ちゃう」の使用がポジティブ・フェイス⁽⁴⁾ 配慮につながる。

(26) ふるさと納税で、子ども用品をもらっちやいませんか？

(26) についても、「～ませんか」という勧めの形式をとっているが、行為としては、話者が有益と信じる情報を「ちゃう」によって呼びかけられる「仲間」としての他者にも有益なものとし伝えるポジティブ・フェイスに配慮した情報提供であると言える。

4.3. 受益表現とともに現れる「ちゃう」

(27) リスナーの皆さんからおすすめの映画を教えてもらっちやいました。

(28) それぞれが満喫している大学生活や研究の楽しさ、また「理系の女子はこんな理由で有利だと思うよ☆」なんていう話も教えてくれちやいました。

(29) キーワードを集めた人は先着順で関学グッズがもらえちやいます♪ぜひチャレンジしてみてください！

話し手は (27)「教えてくれました」(28)「教えてもらいました」のように受益表現によっても事態を望ましいものと捉えられていることがわかるが、それに加え「ちゃう」を用いることで、さらに、予期せずに起きた事態に対する肯定的に評価・感情が前景化する。

ところが、「てしまう」に置き換えて「教えてくれてしまいました」とすると、必要としないものを無理に受け取らされた迷惑の解釈が含意され、「教えてもらってしまいました」とすると本来教えてもらうべきでないのというような否定的な評価・感情が強く含意される。

同じ授受表現を用いる例であっても (29) のような読み手が恩恵を受ける文脈では「てしまう」に置き換えても、若干許容度が上がるようにも思われる。

4.4. 「ちゃう」による深刻さの軽減

(30) ご心配ありがとうございます。

思いがけず入院・手術などという人生初体験しちやいました～

(31) ちょこっとブログさぼっちやいました (笑)

話者が否定的に捉える事態について、丁寧体の中で「ちゃう」というフォーマリティーの低い場面で使われやすい形式を用いることで、堅苦しさをやわらげていると考えられる。深刻な事態、否定的な事態について相手を心配させない配慮として働く。

5. まとめと今後の課題

4節では、冒頭(1a)～(5a)の「ちゃう」が何をしているのかを考察した。以下に要点をまとめる。

①申し出の場面では、事態を速やかに行うというアスペクト的性質と、それが話者にとって望ましいことを「ちゃう」で示すことによって、相手に負わせる「借り」をできるだけ小さくしようという配慮が示される。②情報提供の場面では、くだけた形式「ちゃう」によって聞き手を仲間として遇し、「ちゃう」によって話者が評価する事態を他者とも共有することにより、他者の承認欲求を満たす配慮が示される。③受益表現とともに「ちゃう」を用いると受益に対する肯定的感情が前景化される。一方で「てしまう」の形が置き換えると、受益ではなく被害などの否定的解釈となる。④深刻な事態を「ちゃう」を付して示すことで緊張を緩和し、相手の心配を軽減する配慮が示される。

今回は丁寧体の中に現れる「ちゃう」を主にwebサイト上から採取し、そこで配慮として働くメカニズムについての考察を試みたに過ぎない。今後は談話の流れの中で、どのような「ちゃう」があらわれるのかを見ていきたい。また「とかしちゃったりなんか」のように、「ちゃう」と共起する、配慮に関わりのある諸形式との関係についても考察していきたい。

注

- (1) 実際に筆者がスーパーのレジで子供を抱きながら会計を終えたところで、40～50代と思われる女性店員にかけられた言葉。レジ籠を袋詰め台まで運んでくれた。
- (2) BCCWJから最も硬く改まった文体である「白書」、いわゆる記事のほかにも社説やコラムなども含まれている「新聞」経済誌からファッション誌まで幅広いスタイルの文章を含む「雑誌」、話し言葉に近いことも指摘されているインターネット上の「ブログ」、話し言葉CSJから学会発表などを中心とする「学会講演」と一般の話者による個人的な体験談などを集めた「模擬講演」、CEJCから、ほかに比べ最もスタイルが低いと予想される「日常会話」の7レジスターを分析の対象にしている。
- (3) Goffman (1967) で提唱されたフェイスという概念を Brown and Levinson はネガティブ・フェイス (negative face) とポジティブ・フェイス (positive face) という人間誰もが持つ二つの欲求として捉え直した。ネガティブ・フェイスとは、自己の領域を邪魔されたくない、行動の自由を守りたいという欲求で、ポジティブ・フェイスとは、他者に受け入れられたい、認められたいという欲求である。そしてこれらの欲求が、フェイス侵害行為 (Face Threatening Act, FTA) によって満たされないときには、さまざまな方法によってそれを補償したり回避したりしてフェイスを保持しようとする。この人間誰もが持つという二種類のフェイス欲求への配慮が言語行動選択の普遍的な動機であるとされる。
- (4) 注(3) 参照。

参考文献

- 一色舞子 (2011) 「日本語の補助動詞『てしまう』の文法化—主観化、間主観化を中心に—」『日本語研究』15, 北海道大学, 201–221
- 金水敏 (2004) 「文脈的結果状態に基づく日本語助動詞の意味記述」『日本語の分析と言語類型 柴谷方良教授還暦記念論文集』くろしお出版, 47–56

- グループジャマシイ (1988) 『教師と学習者のための日本語文型辞典』 くろしお出版
- 小磯花絵 (2019) 『日本語日常会話コーパス』 モニター公開版：研究の可能性』 『言語資源活用ワークショップ 2019 発表論文集』 国立国語研究所
- 鈴木智美 (1998) 『『～ てしまう』の意味』 『日本語教育』 97 号
- 寺村秀夫 (1984) 『日本語のシンタクスと意味 第Ⅱ巻』 くろしお出版
- 藤井由美 (1992) 『『てしまう』の意味』 言語学研究会編 『ことばの科学 5』 むぎ書房
- 梁井久江 (2005) 「テシマウ相当形式と発話行動のジャンルとの相関に関する研究」 『日本語研究』 25, 東京都立大学国語学研究室・日本語学研究, 45-58
- (2009) 『『てしまう』相当形式の意味機能拡張』 『日本語の研究』 5 (1), 15-30
- 吉川武時 (1971) 現代日本語動詞のアスペクトの研究 金田一春彦編 (1976) 『日本語動詞のアスペクト』, むぎ書房, 155-327
- Brown,P. and Levinson,S.C. (1987) *Politeness: Some Universals in Language Usage* Cambridge: Cambridge University Press (邦訳：田中典子 (2011) 『ポライトネス 言語使用における、ある普遍現象』 研究社)

用例出典

- (1) 新刊本<<https://sty04.com/archives/14006>>, 2021 年 1 月 24 日参照
- (2) ふるさと納税<https://minatoku-mama.com/hurusatonouzei_baby>, 2021 年 1 月 24 日参照
- (5) 入院<<https://sibagoro.exblog.jp/23724565/>>, 2021 年 1 月 24 日参照
- (21) 掃除<<https://lee.hpplus.jp/100nintai/1831397/area03/>>, 2021 年 1 月 24 日参照
- (23) 紹介<https://honda.lrnc.cc/_ct/17199466>, 2021 年 1 月 24 日参照
- (24) 新商品<https://www.lawson.co.jp/lab/store100/art/1341482_7419.html>, 2021 年 1 月 24 日参照
- (28) 理系女<<https://danjo.yamanashi.ac.jp/2380>>, 2021 年 1 月 24 日閲覧
- (29) 関学<kwansei.ac.jp/admissions/news/detail/news_20100714_004526.html>, 2021 年 1 月 24 日参照
- (31) ブログ<<https://blog.goo.ne.jp/itac1975/e/98fb40efc7d60da1fcea0e411a331d4b>>, 2021 年 1 月 24 日参照

(大和啓子、群馬大学、yamato@gunma-u.ac.jp)